

薬液注入工(二重管スレーナ・複相式)集計表

[illegible]

[illegible]

注入日数の計算(二重管ストレーナ・複相式)

立坑No.	土 質	注入	機械準備時間	削 孔 時 間(T2)			注 入 時 間(T3)			土被り引抜時間(T4)			1本当り	1日当り
		本数 n	(T1)	L0	r1	T2 Σ (L0×r1)	Qs① 瞬結材	qs	T3 Σ Qs×1000/qs	r2	L2	T4 r2×L2	施工時間(Ts) Σ Tn	施工本数(N) 60×6.3/Ts×2(4)
		本	min	m	min/m	min	kl	l/min	min	min/m	m	min	min	本/日
右岸 基礎	粘性土	6	14				2.118	16	132.4	2	2.200	4.4	215.5	3.5
	砂質土													
	砂礫土			8.084	8.0	64.7								
	計			8.084		64.7								
左岸 基礎	粘性土	4	14				2.255	16	140.9	2	1.750	3.5	222.5	3.4
	砂質土													
	砂礫土			8.014	8.0	64.1								
	計			8.014		64.1								
	粘性土													
	砂質土													
	砂礫土													
	計													
	粘性土													
	砂質土													
	砂礫土													
	計													
	粘性土													
	砂質土													
	砂礫土													
	計													
	粘性土													
	砂質土													
	砂礫土													
	計													
	粘性土													
	砂質土													
	砂礫土													
	計													
	粘性土													
	砂質土													
	砂礫土													
	計													
	粘性土													
	砂質土													
	砂礫土													
	計													

薬液注入に伴う水質測定						
水質測定回数は、次の各号に定めるところによるものとする。						
薬液注入工 設計資料（令和4年度版） P62 「(社)日本グラウト協会」						
(1) 工事着手前		1 回				
(2) 工 事 中		毎日 1 回以上				
(3) 工事終了後		(イ) 2 週間を経過するまで毎日 1 回以上（当該地域				
における地下水の状況に著しい変化がないと認め						
られる場合で、調査回数を減じても監視の目的が						
十分に達成されると判断される時は、週 1 回以上)						
(ロ) 2 週間経過後半年経過までの間にあたっては、月 2 回以上						
採水地点：注入箇所からおおむね10m以内に採水地点を設けなければならない。						
観 測 井 設 置 工						
土質区分 設置箇所	粘性土 (m)	砂質土 (m)	砂礫土 (m)	計 (m)	備 考	
発進立坑	0.000	0.000	9.084	9.084	設置深さ＝注入対象最下段地盤+1.0m	
到達立坑	0.000	0.000	9.014	9.014	〃	
計	0.000	0.000	18.098	18.098		
水 質 測 定 回 数						
観測井箇所	採水時期	工事着手前	工 事 中	工事終了後		計
				(イ)	(ロ)	
発進立坑	1	1	2	12	16	
到達立坑	1	1	2	12	16	
計					32	